

令和7年度

11/9 (日)

午前9時~

海南市 防災訓練

南海トラフ地震の今後30年以内の**発生確率は80%程度**とされています。

大災害の後は、市職員も救助隊も**すぐには支援に向かえない**ため、支援が届くまでの間、**自分の力と地域の皆さんの力を合わせて乗り切らなければなりません。**

大規模地震を想定した訓練に参加し、自ら備えるとともに地域で助け合うための準備を着実に進めましょう。

訓練当日の午前9時頃、防災行政無線(サイレン)を一斉放送します。
放送を聞いたら、実際に非常持出品を持って、避難しましょう。

市民の皆様へ

備蓄品や非常持出品を揃えよう!

Point

家庭内備蓄はできれば1週間分、**最低3日分**
非常持出品は、袋に入れて玄関などに



非常持出品の例

避難場所・避難所に行ってみよう!

Point

地震・津波の避難は徒歩で
(徒歩による避難が難しい方を除く)



避難先で足りないもの確かめよう!

Point

必要なものを各自の非常持出袋に補充する
(雨、風、暑さ、寒さの対策品など)



津波避難場所

訓練放送等について

▶防災行政無線（訓練当日）

8：55 頃	訓練実施の事前アナウンス
9：00 頃	緊急地震速報（チャイム音）
9：02 頃	大津波警報発表（サイレン音）
9：12 頃	大津波警報、緊急避難（サイレン音）
9：22 頃	大津波警報、緊急避難（サイレン音）
9：45 頃	訓練終了のアナウンス

※警報発表などにより訓練を中止する場合は、防災行政無線・LINE・防災メールなどでお知らせします。

▶エリアメール・緊急速報メール

◎9時02分頃、「訓練メール」を市内全域の携帯電話へ一斉に配信します。

エリアメール・緊急速報メールは、事前登録の必要はありません。ただし、携帯会社や機種、設定により届かない場合がありますので、事前に携帯販売会社などにご確認ください。また、マナーモードに設定している場合でも、強制的に通知音が鳴る場合があります。会議・式典などで携帯電話が鳴ってはいけない場所では、あらかじめ電源を切っておくようお願いします。

※携帯電話の機能や設定により、複数回、同一のメッセージを受信することがあります。

自治会や事業所の皆様へ

各自治会や事業所においても、それぞれの地域の特性に応じた、避難訓練や誘導訓練等にご協力ください。

（取組例）

- 津波避難場所や津波緊急避難ビルへの避難
- ご近所同士で活用できる災害用井戸の確認
- 災害時の行動マニュアルなどの作成・見直し
- 要配慮者への避難支援や安否確認
- 備蓄品や資機材の点検

その他のお知らせ

津波防波堤等の見学会（予定）

和歌山下津港（海南地区）で整備中の津波防波堤や護岸、水門を、船から見学できます。（日時や詳細、申込方法は、後日、市ホームページ等でご案内します）

開催時期：12月頃

所要時間：1時間～1時間30分

集合場所：和歌山市湊（青岸）にある和歌山港湾事務所（国土交通省）



防災・減災 出前講座

「津波のときはどうやって逃げる?」、「自主防災組織で何に取り組んでよいかわからない」、「家庭でできる地震対策は?」といった疑問などがございましたら、皆さんのもとへ職員が出向いて役立つ知識をお伝えします。また、簡易ベッドなどの組み立て体験をしていただくこともできますので、ぜひグループで下記までお申込みください。